

「一絨毛膜二羊膜双胎妊娠の予後について」

1. 研究の対象

当院で2018年1月1日～2024年3月31日までに分娩された一絨毛膜双胎妊娠の方。

2. 研究目的・方法

目的:当施設におけるFLP(胎児鏡下胎盤吻合血管レーザー凝固術)加療成績を含めたMD(一絨毛膜二羊膜双胎妊娠)症例の予後を調査し、他施設の報告と比較することで、当院におけるMD症例の管理方法や医学的介入の妥当性を評価すること。

方法:対象患者の診療録を用いて、後方視的に症例集積研究を行う。

研究期間:研究許可日～2024年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録から、妊娠分娩歴、年齢、膜性、分娩週数、児の出生体重、児の転帰、TTTS(双胎間輸血症候群)発症有無、およびFLP施行有無について情報を収集する。TTTS発症群と非発症群、FLP施行群と非施行群に分けて群間比較を行い、児の予後について違いがないか評価する。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒989-3126

宮城県仙台市青葉区落合4丁目3-17

TEL:022-391-5111(代表)

宮城県立こども病院 産科

研究責任者:田上 和磨